

# ながさき 県民児協 だより

106号  
春号

## 目次 Contents

- 1 全国民生委員児童委員大会報告…………… P 2
- 2 研修会報告（主任児童委員研修会、会長・リーダー研修会）…………… P 2
- 3 全国民生委員互助共励事業の紹介…………… P 3
- 4 令和4年度民生委員・児童委員活動件数…………… P 4
- 5 キラリと光る★わがまち民生委員・児童委員…………… P 5
- 6 結びあう絆・民児協 176 ～躍動民児協最前線～…………… P 6～7  
佐世保市白南風地区／諫早市中央中地区
- 7 福祉票集計結果、委員会報告…………… P 8
- 8 ホームページリニューアルのお知らせ…………… P 8
- 9 令和5年秋の勲章・褒章受章者、105号掲載記事のお詫びと訂正…………… P 8
- 10 編集後記…………… P 8



全国大会（式典風景）



リーダー研修会（長崎）



会長研修会（佐世保）

# 第92回 全国民生委員児童委員大会

11月21日～22日（広島県）

令和5年11月21日・22日、

広島県広島市において第92回全国民生委員児童委員大会が行われ、長崎県からは久保田会長をはじめ39名が参加しました。民生委員の「なりて確保」の問題や、コロナ禍でのさまざまな制限等で増加した孤立や生活困窮などの生活課題、また、近年多発する自然災害への備えなどをテーマとして、総合的・包括的な活動を地域ぐるみで行うことの重要性が示されました。全国の民生委員・児童委員の代表者等が一堂に会し、社会情勢が変化している中での民生委員・児童委員の活動や、国が目指す「地域共生社会」について考える良い機会となりました。次年度は、令和6年11月に宮崎県宮崎市で開催される予定です。

## 参加された委員の感想

（抜粋）

地元民生委員による熱烈的な歓迎を受け、民生委員の仲間としての絆を強く感じました。特別講義「ほどよくゆるく、まあーるくつながらる地域のかたち」おたがいさまの社会に生きる幸せ」でご両親の介護体験をもとに話をされた信友直子さんの、「自分も61歳となつたので、将来民生委員になりたいと思つています。」という締め言葉が大変感動的でした。そして、活動交流集会「民生委員・児童委員活動を支える民児協機能の強化」では「通信インフラの整備」についての具体例を交えた話がありました。この課題は避けて通れないものであり、検討を要する時期にきているとの認識を持ちました。



全国大会（長崎県参加者集合写真）

## 研修会報告

### 主任児童委員研修会

11月2日（諫早市）

令和5年11月2日（木）、諫早市において九州大谷短期大学の中村秀一先生を講師にお招きして開催しました。

今年度はできる限り多くの主任児童委員の方々にご参加いただくため、研修会場にお越しいただいたの

加に加え、各市町ごとの会場からも中継を通じて参加いただけるハイブリット形式で開催しました。



主任児童委員研修会

### 会長研修会（2月2日、6日）

### リーダー研修会

（2月5日、7日）

長崎市、佐世保市を除く市町民児協を対象に、県委託研修として「会長研修会」と「リーダー研修会」を開催しました。

合同会社泉恵造研修企画工房の泉恵造氏を講師に迎え、「ともいっしょ共育と協働」の大切さ

を知ろう！」をテーマに、グループワークを交えてご講義いただきました。

### 会長研修会

民生委員・児童委員の職務、立ち位置と役割の講義の他、有意義な定例会の持ち方についてのグループワークを行いました。

### リーダー研修会

地域の実情、委員活動への向き合い方の講義及び活動上の喜怒哀楽体験ワークを行いました。



リーダー研修会（佐世保）

## 《全国民生委員互助共励事業》

全国民生委員互助共励事業は全国社会福祉協議会が実施している事業で、すべての民生委員・児童委員（会員）を対象に、会員の互助と共励をもって活動の充実振興をはかり、地域福祉活動の推進に資することを目的として実施しています。

互助共励事業には、公務中の事故による死亡、傷害、疾病などの公務関係と、公務以外の事由による死亡、傷病、退任などの一般給付があります。今回は、一般給付についてご紹介します。

種 別	金 額	範 囲	留意事項	
一 般 給 付	(1)死亡弔慰 ①一般死亡 ②配偶者死亡	30,000円 10,000円	①会員の公務以外の事由による死亡。 ②会員と婚姻関係にある者及び事実上婚姻関係と同様の事情にある者の死亡。	給付対象は、現任の民生委員・児童委員  発生後速やかに申請 ※一般傷病については全治期間が確定後 ※一般傷病で同一事由によるものは1回のみ申請可  発生後～1年以内に申請を行うこと
	(2)傷病見舞 一般傷病 ・療養1か月以上2か月未満(31日～60日) ・療養2か月以上(61日～)	8,000円 10,000円	入院、通院など発生後31日(1か月)以上の療養を必要とした傷病(自宅療養期間も含める) ア. 1か月以上2か月未満(31日～60日)の療養を必要とした場合。 イ. 2か月以上(61日～)の療養を必要とした場合。	
	(3)災害見舞 ・全壊・大規模半壊・中規模半壊 ・半壊・準半壊	100,000円 50,000円	①会員自宅の全壊・大規模半壊・中規模半壊 ②会員の自宅の半壊・準半壊	
	(4)退任慰労 ・在任3年を超える9年未満 ・在任9年以上15年未満 ・在任15年以上	3,000円 5,000円 7,000円	ア. 対象者の在任期間が、 ・3年を超える9年未満の場合 ・9年以上15年未満の場合 ・15年以上  イ. 死亡による退任の場合は、死亡弔慰をもって退任慰労を含むものとする。	

※詳細につきましては、各市町民児協（互助共励実施団体）へお問い合わせいただくか、全国民生委員互助共励事業ホームページ内の要綱・要領でご確認ください。

## 令和4年度 民生委員・児童委員活動件数集計

相談・支援件数を分野別で見ると「高齢者に関すること」が最も多くの割合を占めており、令和3年度と同等の支援件数となっています。その他の活動件数では「調査・実態把握」「証明事務」以外の項目が令和3年度より増加しています。また、民生委員・児童委員一人当たりの活動日数は、136.2日となっており、前年度と比較すると、一人当たり6.2日の増加となりました。

この活動件数は、国（厚生労働省）が全国分を集計し、その結果を福祉行政報告例として公表し、民生委員・児童委員に関係の深い各種福祉施策の企画・立案の基礎資料として活用されます。

		令和4年度		令和3年度		対前年比		
		民生委員・児童委員全体	委員1人当たり	民生委員・児童委員全体	委員1人当たり			
相談・支援件数	内容別	在宅福祉	5,168件	1.4件	5,746件	1.6件	89.9%	
		介護保険	2,612	0.7	2,564	0.7	101.9	
		健康・保健医療	13,050	3.6	13,570	3.7	96.2	
		子育て・母子保健	4,570	1.3	4,364	1.2	104.7	
		子どもの地域生活	14,999	4.2	17,883	4.9	83.9	
		子どもの教育・学校生活	6,679	1.8	6,873	1.9	97.2	
		生活費	2,232	0.6	2,166	0.6	103.0	
		年金・保険	468	0.1	451	0.1	103.8	
		仕事	620	0.2	694	0.2	89.3	
		家族関係	2,453	0.7	2,451	0.7	100.1	
		住居	1,699	0.5	1,723	0.5	98.6	
		生活環境	5,452	1.5	5,316	1.5	102.6	
		日常的な支援	35,683	9.9	37,328	10.3	95.6	
		その他	34,961	9.7	34,944	9.6	100.0	
		民生委員・児童委員全体	130,646	36.2	136,073	37.4	96.0	
		うち主任児童委員	8,047	22.8	8,707	24.6	92.4	
		分野別	高齢者に関すること	71,059件	19.7件	72,351件	19.9件	98.2%
			障害者に関すること	4,703	1.3	4,859	1.3	96.8
			子どもに関すること	33,970	9.4	37,770	10.4	89.9
			その他に関すること	20,914	5.8	21,093	5.8	99.2
	民生委員・児童委員全体		130,646	36.2	136,073	37.4	96.0	
	うち主任児童委員	8,047	22.8	8,707	24.6	92.4		
(相談・支援以外)	その他の活動件数	調査・実態把握	33,376件	9.2件	34,293件	9.4件	97.3%	
		行事・事業・会議への参加協力	55,825	15.5	45,231	12.4	123.4	
		地域福祉活動・自主活動	156,295	43.3	145,967	40.2	107.1	
		民児協運営・研修	103,561	28.7	90,445	24.9	114.5	
		証明事務	8,523	2.4	8,839	2.4	96.4	
		要保護児童の発見の通告・仲介	574	0.2	535	0.1	107.3	
			民生委員・児童委員全体	358,154	99.2	325,310	89.5	110.1
			うち主任児童委員	38,253	108.4	31,791	89.8	120.3
訪問回数	訪問回数	訪問・連絡活動	411,779回	114.0回	386,388回	106.3回	106.6%	
		その他	188,305	52.1	188,693	51.9	99.8	
			民生委員・児童委員全体	600,084	166.2	575,081	158.3	104.3
			うち主任児童委員	7,846	22.2	7,647	21.6	102.6
連絡調整回数	連絡調整回数	委員相互	202,232回	56.0回	187,468回	51.6回	107.9%	
		その他の関係機関	121,219	33.6	122,923	33.8	98.6	
			民生委員・児童委員全体	323,451	89.6	310,391	85.4	104.2
			うち主任児童委員	49,804	141.1	44,293	125.1	112.4
活動日数	活動日数	民生委員・児童委員全体	491,663日	136.2日	472,481日	130.0日	104.1%	
		うち主任児童委員	54,923	155.6	41,433	117.0	132.6	

※一人当たりの件数・回数は、民生委員・児童委員全体は3,611名、主任児童委員は353名で計算しています。

＜「令和4年度 福祉行政報告例（民生委員・社会福祉事業）」（2022）を基に作成＞

# キラリと光る

キラリ★  
vol.06

## わがまち民生委員・児童委員

県内で先駆的な活動や工夫をしている活動、おもしろい取り組みや珍しい取り組みなど、わがまちで「キラリ★」と光る民生委員・児童委員の情報ををご紹介します！



長崎市仁田地区民児協  
会長

よしおか くくにひろ  
吉岡 國廣 さん

- 出身 2～3才まで島原  
その後長崎市新地町
- 民生委員在任年数 18年



### 「幅広く地域の相談役として活動」

長崎の観光地、新地中華街の湊公園の前で印章業を営んでいます。数年前のコロナ禍の中でアマビエ様を描いて、魔除けの御札として、来店された方々に配ったことから、周りの人からは重苦しい世相を笑いに変わってくれたと言ってもらいました（長崎新聞でも紹介されました。）。

地域の自治会役員をしていて、民児委員を前任者の方からお願いされ、友愛訪問や養護施設の訪問とその後の交流、また、小中学校の行事への参加など、赤ちゃんのことから高齢者のことまで、悩みの相談相手として日々活動しています。

また、毎朝6時30分に湊公園で地域の方々と集まり、ラジオ体操を行っています。

これからも、社会福祉協議会や行政機関、特に大浦地域包括支援センターとは連携を取りながら、住民の「パイプ役」として、最後まで民児委員の任期を務めて、次世代の人にバトンタッチをしたいと思っています。

対馬市豊玉地区民児協  
主任児童委員・女性部長

はらだ じゅんこ  
原田 順子 さん

- 出身 対馬市豊玉町
- 民生委員在任年数 10年



高齢者ふれあい所・子ども一時

あずかり所「大漁の里」

地域の人たちが元気になる居場所づくり

公立保育所保育士を定年退職後、主任児童委員として子どもに関わることができるのは何の抵抗もありませんでしたが、高齢者の皆さまの現状を学び、山と海に囲まれた平穏な生活の中で何か楽しみを見つけてあげたいという気持ちから、月1回漁村センターを拠点にイベント式サロン活動をしています。

各家にある不要な物を集めてのフリーマーケットに始まり、郷土料理づくり、島内外の方々との交流会、歌あり、踊りあり、いろいろな運動やゲーム大会、車でドライブ、お花見やいちご狩り、春に植えたさつまいもの草取りや収穫祭として昼食を囲んで楽しいおしゃべりと、皆さんが楽しみに待って下さる月1回の活動を計画するのがとても楽しいです。

皆さんの笑い声が私の生きがいです。今後はこのサロンを手伝ってくれる若い民生委員さんができて下さることを願っています。

五島市崎山地区民児協  
会長

まつもと とくいち  
松本 徳一 さん

五島市崎山町出身、民生委員になって16年。昭和32年から退職時まで小学校の先生として子供たちと関わってきました。現在、音楽仲間とチームを作りマンドリン演奏を楽しんでやっ返っています。趣味は推理小説を読むことで、特に松本清張が好きです。



### 「寄り添い、一緒に」

民生・児童委員になったきっかけは、出身地の町内会長から「是非、なって欲しい。」の一言。

この地では、離島地区で特に進んでいく少子高齢化が大きな問題になっています。来年は小中学校が統合され、また、高齢者が増える中、どうその人達に寄り添った活動ができるか模索しながら一歩、一歩少しずつ進んでいこう。今は、そのことを強く意識しながら活動しています。特に、甚大な自然災害が増えつつある現在、高齢者、身障者を安全にどう守っていくか、具体的でシンプルな方で救ってくれる人達につなぐ。その方法を一人一人説明していく活動などを行っています。

大村市南地区第2民児協

えさき なおみ  
江崎 直美 さん

西海市出身  
民生委員になって7年。高校野球のファン。  
卓球と手芸を楽しんでいます。



### 「ふれあい弁当配達」

私の担当する地区では、一人暮らしの高齢者の見守りを兼ねて、社協によるふれあい弁当という月1回の給食サービスがあります。ボランティアグループが作ったお弁当を配達するのが私の仕事です。現在12戸のお宅に届けてますが、皆さんの笑顔と「ありがとう。来月も楽しみに待っています。」との明るい声が私を元気にしてくれます。この地区に家を建て30年余り。知らない私達を温かく迎えてくださり、育てていただいた恩返しが少しでもできたらとの思いで、民生委員・児童委員を引き受けました。もうすぐ私もおばあちゃん。次の世代にもつながっていったらと思っています。

【佐世保市白南風地区民児協】

人口：5,604人 世帯数：2,799世帯 高齢化率34.4%（令和5年11月現在）  
地区担当委員 13名 主任児童委員 2名

白南風地区は、市の中心部JRさせば駅前と目の前の烏帽子岳中腹に広がる7か町です。

昔は「どこからでも海が見える町」でしたが近年は駅周辺へのビルやマンション建設が進み、港を眺めることは難しくなっています。坂と階段が多く、高齢化が進むにつれて車輛不通の土地を離れる住民が増え、空き家が目立ってきています。とは言え『駅・近』は好立地です。

◆ 定例会

会長会終了後の翌週火曜日13時30分から山澄地区コミュニティセンターで開催しています。議事に入る前に20分程情報交換として、小学校の校長先生には毎月、

社会福祉協議会、子育て支援センター、地域包括支援センターからは必要に応じて参加を得ています。  
その後、会長会での内容報告、協議事項、委員間の事例発表などを行い、情報共有と資質向上を図っています。

◆ 主な取り組み

山澄地区自治協議会や地区福祉推進協議会への協力はもちろんのこと、地域包括支援センターやお隣の潮見地区民児協とも連携しながら、各種行事への参加協力、見守りや支援活動、委員研修を行っています。

令和4年度は三協議会でニセ電話詐欺防止啓発の卓上職を作成し、地区内の独居高齢者宅を訪問し贈呈しました。また地域包括支援センターの協力で潮見地区民児協と共にエンディングノートの学習会にも臨みましました。

今年度は男女共同参画課による出前講座、山澄地区コミュニティセンター長に

よる災害時避難所の実状、また若年性認知症者による講話を合同で聴講しました。



コミュニティセンター長（佐藤正実氏）による災害時避難所の実状について講演



ニセ電話詐欺啓発卓上職

小中学校との交流も行っており、小学校の放課後子ども教室、中学校との交流グラウンドゴルフは、地域の小学生との楽しいふれあいの場となっています。



山澄中2年生との交流グラウンドゴルフ



山澄フェスティバルの手伝い 喫茶コーナー・ポップコーンの無料提供

◆ 今後の取り組み

坂や階段が数多い地域での生活は高齢になるにつれ、不安や不便が生じます。課題としてその一つがゴミ問題です。そこで山祇町が『ゴミへるサポートしらはえ』として地域包括支援センターと協力し、資源ゴミ・不燃ゴミの分別、処分の支援を開始しました。

この事業を見据えて、他6町にも展開していくことができればと考えています。

（佐世保市白南風地区民児協

会長 深町 なお）

【諫早市中央中地区民児協】

人口：7,342人 世帯数：3,332世帯  
 高齢化率26.1%（令和5年11月現在）  
 民生委員定数 23名 民生委員実数 22名 主任児童委員 2名

諫早市中央中地区は、諫早市の中心に位置し自然が残る町であると同時に、近年は大型マンションが建ち並び豊かな自然と近代化が一体となった町です。

◎ 定例会

毎月1回第1火曜日に実施し、行政・社協からも参加していただき情報提供を確認し、委員の活動についての報告等も確認しております。



◎ 主な取り組み

1. 月1回第1火曜日実施の定例会
2. 定期的の高齢者宅への見守り活動
3. 年3回、一人暮らしの方へのお弁当作り
4. 毎月1回市立図書館で実施の子育てサロン「たんぼぼ」
5. 毎月1回中地区7カ所で開催の「いきいきサロン」
6. 毎月2回実施の小学生の下校見守り



定例会



いきいきサロン



お弁当作り



子育てサロン



下校見守り

◎ 今後の取り組み

これからも、行政・社協・委員相互の連携をうまく取りながら、定期的に行っている取り組みをさらに充実させ、日頃の活動を通して、住民の方との信頼関係を築きながら、地域福祉向上の一助となるよう取り組んでいきたいと思います。

（諫早市中央中地区民児協

会長 岩崎 壽子）

# 活用しよう！福祉票

民生委員・児童委員が活動をより効果的に進めるために記録様式として活用している福祉票。

## 個別援助活動の展開のために

長崎県民児協では、毎年10月1日時点の福祉票集計を行い、県内の相談・支援活動の状況を把握して積極的な個別支援活動を推進するために、整備状況を開示しています。

### 令和5年10月1日現在の整備状況

( )内は、前年度同時期の整備状況

福祉票枚数		28,194枚 (35,069)	割合
対象区分	高齢者	20,510 (23,260)	62.2% 60.6%
	障がい者	4,463 (5,429)	13.5% 14.2%
	児童	694 (770)	2.1% 2.0%
	母子・父子	1,052 (1,340)	3.2% 3.5%
	生活保護	5,535 (6,593)	16.8% 17.2%
	その他	713 (964)	2.2% 2.5%
計		32,967 (38,356)	100.0% 100.0%

※福祉票は、1枚で複数の区分に対応しているため、枚数と計は一致しません。

ホームページ  
リニューアルのお知らせ

長崎県社会福祉協議会HP内にある、長崎県民生委員児童委員協議会のページが令和6年4月よりリニューアルしました。全国や県内の各種研修案内等の情報を掲載、各市町民児協の活動状況をクリックして見ることが出来ます。もちろん『ながさき県民児協だより』のバックナンバーも見る事が出来ますよ!! 会員一人一人が見たい、知りたい情報を提供できるページとなっておりますので、ぜひ『長崎県民生委員児童委員協議会』で検索してみてください。

令和5年秋の  
勲章・褒章受章者

(現任民生委員・児童委員)

〔社会福祉功労〕

〔藍綬褒章〕

辻美代子様(佐世保市)

〔社会福祉功労以外の功労〕

〔旭日双光章〕

後藤満行様(大村市)

受章された皆様  
おめでとうございます。

### 105号の掲載記事のお詫びと訂正

前回発行の105号P5『キラリと光るわがまち民生委員・児童委員』において、一部誤りがございました。

〔誤〕東彼杵町民児協 会長  
毛利 雅俊さん

〔正〕東彼杵町民児協 会長  
毛利 政俊さん

お詫びして訂正いたします。

## 委員会報告

令和6年3月13日、県民児協第3回委員会を開催し、令和6年度の事業等について協議・決定いたしました。令和6年度の事業計画・予算につきましては、

別紙をご覧ください。

令和6年度は「長崎県民生委員児童委員活動研究大会」を、10月に佐世保市で開催する予定です。

今後各市町民児協を通じて、様々な情報や研修会等をご案内いたします。

## 編集後記



私たちの取り巻く情勢が日々変革している中で、皆様も活動内容等で苦慮されているかと察いたします。子どもたちからご高齢の方まで、さまざまな行事等を発案、開催されているかと思いますが、その活動を、是非、各市郡の通信員を通じてお知らせいただき、より良い紙面とするためにご協力をお願いいたします。この広報紙が皆様の福祉活動のお役に立てれば幸いです。

(長崎市通信委員・編集委員 高守 英昭)